

## 二つのエルサレム

2008年7月13日 アシェル・イントレーター

聖書は二つのエルサレムについて語っています。一つは地上のエルサレムで、もう一つは天のエルサレムです。聖書の大部分は地上のエルサレムについて語っていますが、新約聖書には天のエルサレムについての記述があります。

**ガラテヤ 4:26 – しかし、上にあるエルサレムは自由であり、私たちの母です。**

**ヘブル 12:22 – しかし、あなたがたはシオンの山、生ける神の都、天にあるエルサレム、(中略)に近づいているのです。**

地上のエルサレムについての理解の大半と啓示はユダヤ人が握り続けていますが、天のエルサレムについての理解の大半と啓示は諸国のキリスト教会が握り続けています。

しかし、ラビたちの書簡にはいつも「上のエルサレム」と「下のエルサレム」について言及していません。1967年にエルサレムを再び取り戻して以来、最近の世代においてクリスチャンによる地上のエルサレムについての神のご計画に対する理解は大いに深まりました。興味深いことに、コーランには1度もエルサレムについて言及せず、東エルサレムにいるイスラム教徒たちが祈る時、彼らは神殿の丘に背を向けてメッカに向かって祈るのです。

主の御国のすべての側面にあるように、神の御心は天の現実と地上の現実との間に調和があることです。**私たちが地においてつなぐなら、天においてもつながれるのです。(マタイ 16:19、18:18)** 私たちは、**みこころが天で行われるように地でも行われるよう祈るのです。(マタイ 6:10)** 神の御国は天と地の一致があるとき明らかにされるのです。

2000年間イスラエルと教会が分断されてきたため、地上のエルサレムと天のエルサレムとの間に正しい調和は未だもたらされていません。しかし、私たちの世代は、この二つのエルサレムの融和が始まっているのを見る祝福にあずかれるのです。イスラエルと教会が和解するならば、神のご意志により地上のエルサレムと天のエルサレムは一つとなるのです。

今日、イスラエルにはイエシュア(イエス)を信じるメシアニック・ジューが住んでいるがため、御使いたちが天と地の間を上ったり降りたりして天と地の調和をもたらしています。イエシュアは神の御子の権利として天のエルサレムを支配しておられます。主は再臨されると、ダビデの子の権利として地上のエルサレムを支配されます。イエシュアが両方の身分をもっておられるゆえに、神に感謝します。**(ローマ 1:4)**

地上のエルサレムが歴史的な重要性を持つだけでなく(イサクの燔祭、ダビデが築いた首都、ソロモンの神殿、イエシュアの死と復活)、将来の予言に対しても重要性を持ちます。(御教えとリバイバルの中心地—イザヤ 2 章、終わりの時の大いなる戦い—ゼカリヤ 14 章、イエシュアの再臨—使徒 1:11、千年王国の首都—エゼキエル 40-48 章、ミカ 4 章)

天のエルサレムと地上のエルサレムの最後の融和は千年王国の終わりの頃、新しい天と地で起こります。その時、天のエルサレムと地上のエルサレムは一つになります。黙示録は天のエルサレムが地上に降りてくることを3度記述しています。

**黙示録 3:12—天から下って来る新しいエルサレム(後略)**

**黙示録 21:2—私はまた、聖なる都、新しいエルサレムが、夫のために飾られた花嫁のように整えられて、神のみもとを出て、天から下って来るのを見た。**

**黙示録 21:10—聖なる都エルサレムが神のみもとを出て、天から下って来るのを見せた。**

どこからエルサレムは降りてくるのでしょうか。天からです。エルサレムはどこへ降りてくるのでしょうか。地上です。天のエルサレムと地上のエルサレムがつながる時、**神の御国は一つになるのです。(ゼカリヤ 14:9)**そして、天と地のすべてのものは**イエシュア**にあって一つに集められるのです。(エペソ 1:10)主は教会の頭であり、イスラエルの王であるのです。主において、天と地のエルサレムは一つになるのです。

聖書には、エルサレムについて 1000 を超える記述があります。エルサレムは神の御国において重要な役割を担っています。それゆえ、エルサレムは論争および世界中の国々の武力衝突の中心点(**ゼカリヤ 12:3、12:9、14:2、14:12**)であるのは不思議なことではありません。天のエルサレムと地上のエルサレムのつながりは天において、人類に罪が入って来る前のエデンの園の回復を表すのです。

私たちが**エルサレムの平和のために祈る(詩篇 122:6)**、**イスラエルはみな救われる(使徒 1:8、ローマ 11:26)**ために、ここで福音を述べ伝える、「**祝福あれ。主の御名によって来られる方に。**」(**マタイ 23:39**)と、イエシュアの再臨のために祈る際に、私たちのパートナーとして共にいて下さることを感謝しています。現時点において私たちと共に提携することは、天のエルサレムと地上のエルサレムを連結するためなのです。